

浅田レディースクリニックを受診された患者さまへ

当院では下記の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることに同意されない場合は、当院 WEB サイト「当院における研究活動について」から署名をお願い致します。

研究課題名	ARTにおける良好精子選別のための検討
研究責任者 (研究代表者)	浅田義正
(多機関共同研究の場合) 共同研究機関の責任者	共同研究機関名： 株式会社アーカス 共同研究責任者： 棚瀬将康
研究の目的	本研究の目的は、形態や運動能が良好で、かつDNA損傷の少ない精子を、特定のツールや方法を用いて選別し、その精子を用いた体外受精がART成績に及ぼす効果を評価することです。
研究期間	承認後～2030年3月31日
研究の方法	<p>当院では、体外受精において、形態や運動が良好かつDNAに損傷のない良好な精子を選ぶ方法について研究を行っています。</p> <p>通常、精子の選択は胚培養士が顕微鏡で観察し、経験に基づいて行いますが、本研究ではその判断を補助するツールや方法を導入し、検討します。ただし、最終的な選択は必ず胚培養士が行い、補助ツールは参考情報として用いるのみで、選択そのものを置き換えることはありません。</p> <p>本研究では次の2つの方法を比較します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 補助ツールを使わず、胚培養士のみで精子を選ぶ場合 補助ツールを参考にして胚培養士が精子を選ぶ場合 <p>この2つを比較し、受精卵の成長の仕方や妊娠へのつながり方に違いがあるかを調べます。</p> <p>調べる内容には、胚盤胞まで育つ割合や速さ、その質、妊娠の成立状況などが含まれます。また、患者さんの年齢や不妊の原因、治療の記録なども匿名化したうえで研究に使用します。</p> <p>この研究は診療の一環として行われるため、患者さんに新たな負担や危険が加わることはありません。研究で得られた結果は、生殖医療の質の向上につながることが期待されています。</p> <p>■利用する試料 卵子、精子 ■利用する情報 診療録、診療記録</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	研究で使用する試料や情報は、患者様のお名前など、個人を特定できる情報は削除し、匿名化された状態で共同研究を行う上記の研究機関へ提供します。情報は匿名化した状態で専用のwebクラウドサービスに保存し、厳重に管理されます。取り扱いは、あらかじめ許可された担当者のみに限られます。

個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係はありません。
お問い合わせ先	〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-6-17 名古屋ビルディング 5階 医療法人浅田レディースクリニック 法人部 担当者：衣川智樹（キヌガワトモキ） TEL：052-551-2251 Email：t_kinugawa@ivf-asada.jp
備考	